



認知症に対する理解促進 オンライン研修会の開催

毎年恒例のオンライン研修会「ケア・アカデミー」では、**認知症に対する理解促進**を目指し、千葉市の認知症に関する様々な活動をご紹介しますとともに、認知症の人からのメッセージ動画を視聴して、グループワークを行いました。

● 概要

日時 令和5年1月25日 14:00～15:15
形式 オンライン
参加者 一般、認知症関連団体、医療・福祉
専門職の皆様など（28名）
テーマ **認知症の人からのメッセージをきこう**
共催 社会福祉法人 煌徳会
千葉市生活支援コーディネーター東千葉圏域
千葉市生活支援コーディネーターさつきが丘圏域
千葉市生活支援コーディネーター幸町圏域

● 目的

- ・認知症の理解促進（啓発）
- ・ネットワークの構築
- ・地域支えあいづくりの基盤形成
- ・千葉市生活支援コーディネーターの周知

● 役割・担当

- ・研修会企画、運営
- ・ワークショップ進行
- ・第2層生活支援コーディネーター
（認知症地域支援推進員兼務）に対する支援

● 内容1 千葉市の認知症地域支援推進員活動の紹介「千葉市みかんの会」

認知症地域支援推進員が所属する「**千葉市みかんの会**」について、会を構成する6つの班の概要や具体的な活動事例をあげました。また、認知症に関するお役立ちサイト「**千葉市認知症ナビ**」をご紹介します。

● 内容2 ワークショップ「認知症の人からのメッセージをきこう」

認知症の人のメッセージ動画を視聴し、感じたことや自分にできることを共有しました。「もし自分が認知症になったら?」「支援者や家族の立場なら?」等、立場を置き換えたりしながら、様々な意見があがりました。（動画は厚労省HPで公開されています。**認知症希望大使**で検索してご覧ください。）

● 結果・効果

- ・認知症を**我がごと**として考えるきっかけになりました。
- ・今後の**取組みのヒント**や**刺激**になりました。
- ・**新たな出会い**や**相互理解**につながりました。



● 生活支援コーディネーターより

支援する側・される側という考え方を払拭し、**誰もが自分らしくいきいきと暮らすためにできることを**重視して企画しました。参加された皆様の意識や行動に、少しでもよい変化があれば嬉しいです。



発行・連絡先 **千葉市生活支援コーディネーター中央区 坂本（さかもと）**

所在地 〒260-0031 千葉市中央区新千葉3-10-20

社会福祉法人煌徳会 特別養護老人ホーム新千葉一倫荘内

電話 **070-3105-8246**（平日9:00～17:00）

FAX 043-243-0860

E-mail sc-chuoku@koutokukai.sakura.ne.jp

担当地区 中央区全域

